

管理会社向けセミナー開催

IT活用し受電業務を10分の1に

いえらぶGROUP

不動産業務支援サービスを提供するいえらぶGROUP(東京都新宿区)は10月29日、IT活用をテーマにした管理会社向けセミナーを開催した。リーシング業務をIT化し大幅な効率化に成功した日本財託管理サービ

ス(同)のケースを紹介。業務効率化を検討する不動産会社15社が参加した。

登壇したのは、日本財託管理サービス・賃貸営業部サイト責任者の小竹裕氏。システム導入以前の繁忙期では、電話による物件確認が1日1500件の受電があったとい

う。

受電対応でオーナー対応業務がおろそかになってしまふことを危惧し、2018年の3月からITシステムを導入したリーシング業務フローの見直しを図った。18年10月に物件の確認から内見予約や申し込み受け付けに至るまでの業務をIT化へシフトした。

仲介会社向け専用のHP作成とリーシング業務のIT化により、月間8000枚のペーパーレス化と1件当たり40分の業務時間短縮につながったという。

リーシング業務の一環として仲介会社へ訪問した際、業務フローの変更を周知したことにより、物件の成約率には影響がなかったという。登録済みの仲介会社は3000社、担当者ベースで5000名の利用がある。